

高 岐高だより

第122号

平成28年3月1日
岐阜県立岐阜高等学校
PTA会長 岩屋真二
印刷/ヨツハシ(株)
題字/毛利 慶子

CONTENTS

- 未来に向け羽ばたけ 学校長…… p1
- 艱難の先に PTA会長…… p2
- 「百折不撓」「自彊不息」 3年学年委員長…… p2
- 贈る言葉 き・せ・き 3年学年副委員長…… p2
- 進路指導の取り組みについて 進路指導部…… p2
- 卒業おめでとう。～自ら問いを立てる～ 進路指導部…… p3
- センター試験 自己採点結果一覧 進路指導部…… p3
- 大学入試センター試験 進路指導部…… p3
- 2016年度大学入試出願状況(現役生のみ) 進路指導部…… p4
- センター試験を終えて後輩に伝えたいこと 進路指導部…… p5
- PHASE TWO! 岐高生、未来へ 3年学年主任…… p6
- 3年間の想い出 3年学年会…… p6
- 3カ年皆勤者・同窓会幹事 3年学年会…… p6
- 第2回学校評議員会について 教 頭…… p7
- 第五回「科学の甲子園」全国大会五年連続で出場 理 科…… p7
- 平成28年度コース登録の結果 教 務 科…… p7
- 部活動だより 特別活動部…… p8
- グローバルリーダー養成事業から珠玉の言葉・Ⅱ 学校活性化委員会…… p8



▲▲センター試験激励会

さて、本校では、私が敬愛する川西俊吾(北陸先端科学技術大学院大学)教授がファシリテーター役をつとめ、5、6人のグループに分かれた生徒が外国人留学生を囲み、「リーダーシップについ

長い冬の厳しい寒さも峠を越し、暖かい春の訪れが感じられる季節となりました。3年生の保護者の皆様方、ご家族の皆様方、お子様のご卒業、誠におめでとうございます。心よりお慶びを申し上げます。また、本日まで本校の様々な教育活動にお寄せいただきました有形、無形のご支援・ご協力に對しまして心より厚く御礼を申し上げます。

140余年の歴史と伝統を誇る本校の校歌に「百折不撓 つとめて止まず」という一節があります。ここから「百折不撓」「自彊不息」という本校の校訓が生まれました。また、時代錯誤的な言葉だと思われる方もいらっしゃるかもしれませんが、校歌の中には「国家のために明け暮れ学ぶ」という言葉もあります。私たち職員一同は、3年間をかけて、この本校の魂を生徒諸君の胸に刻んでもらえるよう努力をしてみました。



学 校 長
丹 羽 章

未来に向け羽ばたけ

て」「高齢化社会について」などの課題を英語でディスカッションするという、エンパワーメントプログラムを実施しています。これは、5日間のプログラムで、最初は、戸惑い恥ずかしがっている生徒たちが、プログラムが進行するともに、自分の殻を破り、グループの仲間や留学生との壁を取り払っていきます。プログラムのあまりのハードさに、心が折れそうになる受講生に対し、川西教授は、その都度ポジティブシンキングの重要性を説き、励まされます。そして最終日を迎えました。事前課題は「I Have a Dream」です。私は、他の受講生の前で、身振り手振りを交えながら、堂々と自分の将来の夢を英語で語る生徒たちの姿とその内容に心から感動しました。そして、クロージングセレモニーで川西教授が、締めくくりの言葉を口にされました。「The future is not waiting for you. It is waiting to be created by you. ... Please keep reminding yourself, YOU ARE THE FUTURE.」

若者には無限の可能性があります。私は、その可能性を時間たっぷりかけて追い続けてほしいと思います。

保護者の皆様方には、今後とも、本校の教育に對しまして絶大なるご支援を賜りますようお願い申し上げますとともに、卒業生の皆さんの「未来」に「幸」多かれと祈ります。

「艱難の先に」

PTA会長 岩屋真二



3年生のお子様をお持ちの保護者様におかれましては、お子様のご卒業おめでとうございます。

そして、卒業後さらに専門的な学業に専念されていく子どもたちには「艱難を玉にす」の言葉を送ります。これは、皆さんの入学時に、校長先生が言われた言葉でもあります。

私たちは、先人達のはるか昔より人類として艱難を乗り越えることで豊かな社会を創り上げてきました。それと同じように、私たちが個人として自分に訪れる艱難に耐えることにより、自己が完成していきます。

人生には乗り越えなくてはならない苦難がたくさんあります。大きいものも小さいものもありますが、訪れる苦難を乗り越えることで、以前の自分より少しずつ自信が生まれてきます。

これから先には、訪れる苦難に立ち向かうことができず、自分の悩みや迷いで、自分の心を曇らせ落ち込むことがあるかもしれません。

そんな時は焦らずに、曇った心が晴れるまでじっと耐えることです。

お日様のようには明るい気持ちになれば自然と乗り越えられるものです。

どうか自己の完成を目指して頑張ってください。けれども、「永久の未完成これ完成である。」宮沢賢治(農民芸術の総合結論より)という言葉があることも知っておいてください。自分に足りないところを見つめ、生涯を通じて努力し続けることが大切で、

保護者の皆様へ、時代は急速に変化していきますが、こころの本質は変わりません。私たち保護者が環境の変化に振りまわされないで、穏やかに明るく生きていく姿勢が大切です。子どもは、親からその姿勢を学び、そしてまた子どもは、その子どもに伝えていきます。

これより先、子どもたちは親離れして自分を見つめていきます。私たちは、親としての自覚を更に深めていくことで、子どもはしっかりと将来を見据えて成長していくものと思います。

一年間、PTA活動にご協力いただきました、誠に有難うございました。子どもの成長を支える保護者として

「百折不撓」「自強不息」

3年学年委員長 山口和之

3年生のみなさん、ご卒業おめでとうございます。

希望と期待を胸に抱き岐阜高校に入学してから三年、思い返すとあつという間ではなかったでしょうか。長い人生から見れば岐阜高校での三年間という月日は短い間だったかもしれませんが、その間に素晴らしい仲間と出会い、勉強に部活動に一所懸命取り組み、仲間同士で切磋琢磨し努力してきたことは、みなさんにとって大きな財産になるとともにみなさんを大きく成長させてくれたのではないのでしょうか。これはみなさんを守り育ててくれた保護者のみなさんをはじめ、教え導いていただいた先生方、さらにはお世話になった多くの方々への支えがあったからであることを忘れないでください。そして、これらの皆様への感謝の気持ちを忘れずに、これからの人生を力強く歩んでほしいと思います。

これからは、みなさんは新たな目標に向かってそれぞれの道へと進んでいくこととなりますが、人生は学びと挑戦として成長の連続です。「百折不撓」「自強不息」の精神を胸に、自分自身の夢の実現に向けて努力し、さらに上を目指して挑戦して欲しいと願っています。

贈る言葉 き・せ・き

3年学年副委員長 足立直海

ご卒業おめでとうございます。校長先生をはじめ諸先生方のお力添えを戴き、卒業のこの日を迎えられたことを本当に嬉しく思い、感謝の気持ちで一杯です。

お弁当作りで四苦八苦し、まだ馴染みのない制服の後ろ姿、そこから希望、不安、様々なメッセージが送られ、それらを気遣いながら見送ることも三年、気が付けばすっかり馴染んだ制服の後ろ姿を見送っていました。先生方や友達からたくさんのお話を学んだ三年分のメッセージも染み込んでいます。

創立一四〇年の節目を一年次で迎え、多くの先輩方の思い、伝統の重みを感じる良い機会を与えて戴きました。社会に出て多くの荒波に採まれても、岐阜高校で学んだ百折不撓の精神を支えに乗り越えられることでしょう。

イギリスの著名な医学者のウィリアム・オスラーの名言に「二五才まで学べ、四〇才まで研究せよ、六〇才までに完成せよ。」という言葉があります。進学しても、就職して社会人になっても、学ぶことは続きます。

そしてまだ一八才の皆さんは誰もが可能性を秘めた花の蕾です。その種は清流長良川、金華山が見守る岐阜高校で育まれました。豊かな人生を歩まれ、素敵な花を咲かせられることを心から願っております。

進路指導の取り組みについて

進路指導の重点目標として、以下の3点を挙げています。

- (1) 自己理解の深化
 - ・興味や関心を幅広く喚起し、自己の能力や適性の的確な理解を図る。
 - ・将来の在り方や生き方を洞察できる力を育成する。
- (2) 進路選択決定能力の育成
 - ・適切な職業観や勤労観を育成する。
 - ・主体的に自己の進路を選択決定できる能力を育成する。
- (3) 教科学力の充実
 - ・教科学力の充実と誠実な学習態度を育成する。

具体的な取り組みとして

- 職業学問体験プログラムや最先端科学体験プログラムなどを通して興味関心を幅広く喚起していただきます。
- 1年生と3年生の交流や卒業生と在校生の懇談会、またPSセミナーなどを通しての親世代と在校生の交流などを通して将来のあり方や生き方を考えさせる機会を多く設けています。
- 1年次入学後早い段階で、進路適性検査を行い自分の適性や興味趣向を把握するなど、主体的に進路決定できるようにサポートしています。
- 進路指導研究会や各種教科研究会に出席し、多岐にわたる情報を教員間で共有し、進路指導に役立てています。また、生徒に有用な情報は掲示し生徒教師間で共有するようにしています。
- 年3回ある二者懇談、及び年2回ある保護者を交えての三者懇談では学習状況や将来の目標などの情報を共有し、進路目標達成のための話し合いをするなど、生徒・保護者・教員の連携を図っています。
- 校内実力テスト、及び外部模試を適切に配置し学力の充実を図っています。
- 毎週火曜日と木曜日(3年生は金曜日も含む)の放課後に課題講座を実施し、学力の向上を図っています。また、個人指導にも多くの時間をかけ、朝、昼休み、そして放課後には多くの生徒が先生のもとに質問に訪れます。

卒業おめでとう。自ら問いを立てる

進路指導部

3年生の皆さん、卒業おめでとうございます。今後大学へ、そして社会へと巣立つ君たちへ、物事への取り組み、そして解決する時の作法を伝えたいと思います。

真面目な君たちは私たちが課す宿題や課題などに対して「言われたことをきちんとやる」ことを励みとしている人も多くいました。言われたことができないようでは社会人として話になりませんが、言われたことだけやっていると「言われたことをやる」ことで満足する人達他の誰かのせいにしてたり、社会やシステムのせいにして自分で責任を取ろうとはしません。それでは課題や問題は解決するどころか、トラブルを増やすことになりかねません。

「言われなくてもすべきことをやる」でも足りません。それは「他者からのニーズ」が前提にあるからです。人から命令されて動いているのと変わらさず、やはり自分で責任を負うつもりはまるでなさそうです。「仕方なかったんだ」「周りの力がない」「等の言い訳が聞こえてきそうです。

好むと好まざるに関わらず、私たちの前には多くの問題や試験、課題が出現します。そんな人生の課題に対して、「自ら問いを立てる」解決のために工夫し、自ら行動、また人と協働し、そしてその責任は自ら引き取ることが大切なのです。それが「作法」なのです。

何を課題とするかは、その人の培ってきた価値観によって異なるでしょう。また、大学へ進学する君たちの多くは知的な活動に勤しむことになるでしょうし、いろいろな場面でリーダーとして社会に寄与することになるでしょう。だからこそ、人から言われたことを鵜呑みにしたり、何も考えることなく許容したり、従ったりすることはあってはなりません。試験や課題を解決するために自ら問いを立て、工夫を怠ってはなりません。

大学入試を経験すれば誰でもできるようなこととは言いませんが、君たちの多くは自分の夢や希望を叶えるために自分に足りないものは何かと自問自答し、自問自答してそれを広げ、自分で解決してきました。それはまさに自らの人生に責任を負う態度です。自分で歩く道は自分で決めたほうが楽しいに決まっています。その道の上では何が起ころうと、たとえ責任を負うことがあっても納得できます。君たちが今後何かにつけ自ら問いを立て、解決のために工夫を繰り返して、そして堂々たる人生を送ることを期待します。



▲ 学校長(上)
▲ 進路指導部長(中)
▲ 学年主任(下)

平成28年度入試 大学入試センター試験自己採点結果 (対全国 平均点比較)

	国語 (200)	数学ⅠA (100)	数学ⅡB (100)	英語 (200)	リスニング (50)	世界史B (100)	日本史B (100)	地理B (100)	現代社会 (100)	物理 (100)	化学 (100)	生物 (100)	物理基礎 (50)	化学基礎 (50)	生物基礎 (50)	6-7文系 (900)	5-7理系 (900)
本年度平均点	本校 165.4	74.4	67.2	158.7	40.0	76.0	80.8	71.1	57.1	76.6	69.6	80.6	42.5	33.1	33.8	673.5	697.0
	全国 129.4	55.3	47.9	112.5	30.8	67.3	65.6	60.1	54.5	61.7	54.5	63.6	34.4	26.8	27.6	548.0	562.0
昨年度平均点	本校 150.3	82.4	59.4	157.1	43.5	80.8	75.7	67.5	66.8	80.9	76.9	73.1	43.3	44.0	35.8	668.9	685.3
	全国 119.2	61.3	39.3	116.2	35.4	65.6	62.0	58.6	59.0	61.7	59.2	48.4	31.5	35.3	26.7	543.0	567.0

総合点は河合塾予想 他は大学入試センター発表(理科専門科目得点調整後)

大学入試センター試験

1月16日(土)、17日(日)に大学入試センター試験が実施され、本校は昨年に引き続き、岐阜聖徳学園大学岐阜キャンパスで受験しました。試験当日はインフルエンザなどによる欠席や体調不良もなく、良いコンディションの中で受験することができたと思います。

新課程完全移行後、初めてのセンター試験で難化も予想されていきました。そして全国平均点が下がる中、本校の平均点は昨年を大きく上回りました。3年生諸君は大健闘です。

個人個人の成績からすれば、よかった生徒もいれば不本意な結果に終わった生徒もいます。いざれにしてもまだ結果は出ておりません。2月25日から始まる国公立前期試験、そして中期・後期試験に向けて2次学力を高め、最後まで粘り強く受験に立ち向かっていくことを願います。



▲センター試験岐阜聖徳学園大学会場▶



2016年度 大学入試出願状況(現役生のみ)

国立四大

大学名	前期	後期	合計
旭川医大	2	1	3
北海道大	3	3	6
弘前大	1		1
東北大		4	4
宮城教育大		1	1
秋田大		1	1
茨城大		2	2
筑波大	8	3	11
群馬大	3		3
千葉大	5	1	6
東京海洋大	1	1	2
お茶の水女子大	1	1	2
電気通信大		1	1
東京大	32		32
東京医歯大		1	1
東京外大	2	2	4
東京工業大	4	1	5
一橋大	1	5	6
横浜国立大	5	12	17
富山大	4	8	12
金沢大	5	11	16
福井大	1	5	6
山梨大		5	5
信州大	2	4	6
岐阜大	57	68	125
静岡大	9	15	24
浜松医大	6	3	9
愛知教育大	2	2	4
名古屋大	84		84
名古屋工大	16	28	44
三重大	2	5	7
滋賀大	6	8	14
滋賀医大	1		1
京都大	38	1	39
大阪大	14	8	22
大阪教育大		1	1
神戸大	8	21	29
奈良女子大	1	3	4
島根大	4		4
広島大	4	2	6
徳島大	1	2	3
香川大		1	1
愛媛大	2	4	6
九州大	2	4	6
宮崎大	3	1	4
国立看護大	1		1
合計	341	250	591

注：AO・推薦入試出願者は前期・一般に含む

公立四大

大学名	前期	中期	後期	合計
国際教養大	2	2	3	7
福井県立医大			1	1
高崎経大	1	1		2
首都大東京	4		4	8

大学名	前期	中期	後期	合計
横浜市立大	4			4
石川県立大			1	1
福井県立大			2	2
都留文科大		3		3
岐阜県立看護大			1	1
岐阜薬大	3	28		31
静岡文化芸大	1			1
静岡県立大			1	1
愛知県立大	2		6	8
名古屋市立大	9	8	18	35
滋賀県立大	2		4	6
京都府立大	3		4	7
京都府立医大	2			2
大阪市立大			2	2
大阪府立大	4	10		14
兵庫県立大	1			1
神戸市外大	2		1	3
岡山県立大		1		1
広島市立大	1		1	2
北九州市立大	1			1
合計	42	53	49	144

注：AO・推薦入試出願者は前期・一般に含む

私立四大

大学名	センター	一般	合計
酪農学園大	1	1	2
自治医大		5	5
埼玉医大		1	1
青山学院大	9	21	30
大妻女子大	1	1	2
学習院大		2	2
北里大	1	4	5
慶応大		57	57
国際基督教大		2	2
国士舘大	1		1
駒澤大		3	3
駒沢女子大	1		1
実践女子大	1	1	2
芝浦工大	3	4	7
順天堂大	1	2	3
上智大		7	7
昭和大	1	3	4
成城大		1	1
創価大	1	1	2
大正大	1		1
中央大	26	30	56
津田塾大	1	1	2
帝京大	1		1
東海大	2	2	4
東京医大	1	1	2
東京家政大	1	1	2
東京慈恵会医大		2	2
東京女子大	2	1	3
東京農大	3		3
東京理大	13	22	35

大学名	センター	一般	合計
東邦大		1	1
東洋大		2	2
日本大	1	6	7
日本医大		1	1
日本女子大	2	1	3
法政大	6	24	30
明治大	26	52	78
立教大	7	8	15
早稲田大	29	98	127
麻布大	1	1	2
昭和音大		1	1
金沢医大		1	1
北陸大		1	1
朝日大	1	1	2
岐阜女子大		1	1
岐阜聖徳学園大	4	4	8
岐阜医療科学大	3	2	5
愛知大	5	5	10
愛知医大	8	14	22
愛知学院大	2	1	3
愛知工業大		1	1
愛知淑徳大	3	3	6
金城学院大	9	8	17
椋山女学園大	2	1	3
中京大	9	8	17
中部大	1	6	7
豊田工大	4		4
名古屋外大	3	2	5
名古屋商大	1		1
名古屋女子大	1		1
南山大	53	62	115
日本福祉大	1		1
藤田保健衛生大	9	16	25
名城大	38	61	99
名古屋学芸大		1	1
長浜バイオ大	1		1
京都産業大		2	2
京都女子大	3	3	6
京都薬大	1	2	3
同志社大	32	107	139
同志社女子大	2	5	7
立命館大	58	97	155
龍谷大	1	4	5
大阪医大	1		1
関西大	4	5	9
関西医大	2		2
近畿大	6	9	15
関西学院大	4	9	13
神戸薬大		1	1
兵庫医大	2		2
産業医大		1	1
福岡大		1	1
防衛医科大学校		3	3
防衛大		2	2
合計	418	821	1239

注：AO・推薦入試出願者は前期・一般に含む

センター試験を終えて 後輩に伝えたいこと (自己採点後の感想文より)

国公立理系志望 849点/900点

私はセンター二週間前くらいに家でセンターパックを解いてみたらなんと8割を切っていました。3年生になってからのセンター模試では8割を切ったことのない私は非常に焦りました。しかしそこから本番までの約二週間、懸命にセンター対策をした結果、本番では94%（自己最高）がとれました。私のようにセンター本番で自己最高点を取る人は少なくありません。これはセンター本番が模試より簡単だからという理由だけではありません。最後の最後まで努力したからです。「センター本番は模試より簡単だから50点ぐらい伸びるでしょ」と言っていて本気で勉強しない人は直前期になっても伸びません。要するに私の言いたいことは「現役生は直前期に伸びる」という言葉を盲信して安心せず、最後の最後まで努力をしろということです。

国公立文系志望 830点/900点

今の正直な気持ちは安堵です。一応目標点数は達成することができてよかったです。この後きちんと切り替えて2次の対策に向かいたいです。後輩にアドバイスということで、今の1、2年でもできそうなことを考えてみました。第一に日頃の授業、定期テストなどを手を抜かないこと。センターは基本的なところが問われるため、手を抜いて暗記が不完全な箇所は苦手分野になってしまいます。第二に自分の実力だけを信じる。裏を返せば信じられるようになるほどの努力をすることです。この点では私自身まだまだ不安だらけですが、受験前に神頼みはしていません。信仰心を捨てるというわけではないのでお守りで安心できるなら買ってほしいと思います。第三に高い目標を持つこと。定期テストや模試をなんとなく受けても無意味なので、毎回「○○点以上取る！」などと目標を立てればモチベーションが上がります。第四に、テストで間違えた問題は必ず復習すること。私はあまり模試などの復習をしていなかったためセンター直前に後悔しました。習慣にしておくといいと思います。最後に妥協しないこと。妥協したら伸びるものも伸びなくなるので食欲に頑張ってください。試験本番は必ず緊張するし不安に駆られます。心を落ち着けることができるかどうかはそれまでの自分の努力に自信が持てるかどうかにかかっています。

国公立文系志望 789点/900点

全国平均が約6割といわれているセンター試験ですが、意外と点数が取れません。記述が得意でもセンターは取れないこともあるのでそのことを見越して早めに問題に触れておくいいと思います。

センターまであとちょうど一年、または二年の後輩たちに向けて、今絶対しておくべきだと思うことがいくつかあります。一つは計算力をつけておくこと。センター数学は計算力がものを言うと思います。毎年難化したと言われているようなので、「今年はや化するだろう」と思わず、どんなに難しい問題にも対応できる計算力、数学力をつけてください。もう一つは小テストです。国語の漢字、古語、英語の発音、アクト、文法は、3年になってからは時間が足りなくて対策しづらい一方で、1、2年の間の小テストで十分対策できます。毎年先輩たちがそう仰っていました。終わってみると本当に実感します。絶対にきちんとやってください。

センター前や本番にやってよかったこと。難しい問題集をやったこと。難化への対応力がつくと思います。また本番で受験科目のマークなどを何回もじっくり確かめたことがよかったと思います。あと「ちゃん」と正しく塗ったかな?と不安に襲われません。緊張をほぐすためにすること。周りを見渡すことです。自分より緊張している友人を見て「みんなも緊張してるんだな」と思うと落ち着くことができました。

国公立文系志望 818点/900点

まず一番初めに思ったのは二日間とも何の事故もなく風邪もひかず受験することができてほっとしています。また試験は模試と雰囲気はあまり変わらず、会場も岐高の生徒ばかりで比較的落ち着いて受けることができました。当日のことに限っては朝一緒に話してくれた友だち、励ましてくれた先生、席が近かったクラスメイト、そして何よりも両親に感謝しています。内容に関しても始まる前、始まってからも手汗が止まりませんでした。それ以外はそんなに緊張せずに

自分の実力を出し切ることができました。国語、日本史の易化にも助けられて今までで最高得点をとることができました。センター試験の対策をして一番思ったことは、ある程度基礎がついている岐高生にとってセンターは注意力が重要になってくるということ。私はセンター演習で問題集を解いて、答え合わせや直しをするときに、冷静になって考えれば普通に解ける問題が多くて何とも悔しい思いをしました。本番でも冷静に、特に国語や英語では自分の主観、直感を信じすぎず、本文に書いてあることを読み取る時が大切です。数学でも計算ミスで答えが合わない時は、絶対に自分がどこかで間違っているのを見直しが大切です。2年生はとりあえず基礎力と二次力をつけて、それからセンター対策だと思えます。緊張しても実力が出し切れるよう、模試や部活でメンタルを鍛えておきましょう。私もここからまた頑張ります。

国公立医学部志望 829点/900点

センター試験二日間を終えた夜に、母と一ヶ月半前の12月初めにあった出来事について話していました。その日、私は一日模試を受けて帰宅し、自己採点をしていました。しかし理科も数学も他の教科も思うような点が取れず涙が溢れてきて、合計を出して目も目標点数には届いていませんでした。大声で泣きわめく私の姿を見て、母は心から心配していたと言っていました。その出来事があつてから、私はセンター当日までの手作りカレンダーを作り、一日一日やることを決めて着々と勉強をしていきました。すると次の模試では生物の点がぐんと上がり、合計点も少しづつ上がっていききました。

そしてセンター当日。先生方や家族の応援を受けて会場に入りました。二日間とも緊張はしていましたが、適度な緊張だったと思います。また、休み時間に答え合わせをし始める周囲の声はすべてシャットアウトし、リスニングの前にウォークマンで英語の音声を聞いたり、数学の前に少し計算問題を解いたりして、自分のペースを崩さないようにしました。そのおかげか本番で今までの最高得点を取り、実力をすべて出し切ることができたと思います。当日の「マイペース」はすごく大事だと思えます。

なかなか思うような点数がとれないこともあるかと思いますが、真摯な姿勢で勉強に励めばいつかきっと努力が実になります。不安なのはみんな同じなので、

お互いに声を掛け合いながら最後まであきらめないでください。私もすべて決まるまで駆け抜けたと思います。

国公立医学部志望 672点/900点

自分に対して全く甘かった。センター試験に備えて四ヶ月くらい前から演習を重ねてきたのにこのような結果で終わってしまった。悔しい。学力試験を受けたというよりも精神状態や体調に関しての試験を受けたような気がする。ただセンター試験を受ければいいのではなく、試験会場で感じる緊張、不安、試験中の焦り、そういうものにどう対処していくのか、その部分が自分には特に足りなかったと思う。前々からセンター試験は精神面を含めて自己コントロールが必要で、本番はなかなか普通通りにいかないことを十分承知していたはずなのに、演習の時に一問一問緊張感を持ってできなかったところが甘かった。自分は得意な英数国で全く得点を伸ばせなかった。いつもできていたから大丈夫だろうという気持ちがあった。しかし前に進まなければならぬので気持ちを整理して二次試験の演習に臨みたい。もう一度謙虚になって、今度こそ悔いのない二次試験をしたい。自分は他人よりセンターで得点できなかったもので、現時点でついてしまった点差を直視してこれからもう一度練習直す。今はもう後悔しかない。こんな気分を二度と味わいたくない。考えの暇があったら勉強します。

私立文系志望 499点/550点

はつきり言つて、僕の受験は成功ではない。1年の頃から数学の勉強を怠り、2年の中頃にはすでに手遅れ状態となっていた。したがって志望校は私立大学にせざるを得なかった。もちろん必ずしも国公立大学が私立大学より優れているというわけではない。何が言いたいかと言うと、科目を落とすことは将来の可能性を狭めるということだ。選べる教科が少なければ当然選べる大学も減り、残された可能性の中で擦り合わせ妥協しながら将来の計画を立てなくてはならない。

次に部活が終わってからは遅いということだ。センター直前までに大きく得点を伸ばした人は、僕の見た限り修学旅行後には切り替えて受験に向けた勉強を始めていた。「受験勉強にはフレーミングも速度違反もない」と偉い人も仰っていたことである。

PHASE TWO!

岐高生、未来へ

3年学年主任 久保田 信孝

三年生の皆さん、保護者の皆様、本日はご卒業おめでとうございます。

真新しい桜のバッジを身につけ希望に胸をふくらませて入学してきたのがつい先日のように思われます。中学校までとは比べものにならない学習進度の速さと量の多さに戸惑いながらも、部活動や学校行事などの課外活動にも精力的に取り組み、悪戦苦闘の毎日だった人も多いのではないのでしょうか。今改めて皆さんの歩んできた道のりを振り返ってみると、ここまで遅く、頼もしく成長してきたことに深い感慨を覚えます。

一年時の林間学舎活動、初めての岐高祭を経て皆さんは徐々に「岐高生」になっていきました。二年時の修学旅行の頃は、中心になって学校を支える「主力の岐高生」になっていました。三年時には文化祭・体育大会でのリーダーシップや、夢の実現のために努力することを通して「あるべき岐高生」の姿を示してきました。また「科学の甲子園」をはじめ、校外の数々の場において「存在感ある岐高生」を見せてくれました。中身のいっぱい詰まった三年間を皆さんとともに過ごせたことにほんとうに感謝しています。

大きな話をすれば、地球誕生から四十六億年、ほ乳類の歴史が二億年、類人猿が出現してから六百万年と言われていますが、人類の生存を脅かしかねない

自然環境の変化が、このようなタイムスケールからするとほとんど瞬間的ともいえる短い間に起きています。また、民主主義の原形と言われる古代ギリシアやローマの共和制は二千年以上前に存在したにもかかわらず、現代においても一握りの権力者が支配する政治形態によって世界の平和に緊張がもたらされています。皆さんが卒業後に飛び込んでいく世界が今後どうなっていくのかは神のみぞ知る、といったところかもしれません。どのような場面に遭遇しても、岐阜高校で学んだ知識、物事にのぞむ姿勢、身につけた心と体の強さ、そして何よりも共に切磋琢磨した仲間の存在が大きな力を与えてくれることと思います。新しい世界に勇気をもって踏み出していきましょう。

未来は過去に思い描いていたものにはならないことがよくあります。現在は常に更新され、そこからまた次の違った未来が始まります。「初心忘るべからず」と言いますが、成長しない自分のままで初心に固執しては進歩がありません。目標も成長に伴い変わっていくものではないでしょうか。

「百折不撓・自強不息」の精神を心に留め置きながら、変わっていく自分を楽しんで、「次代を担う岐高生」として各方面で活躍されることを祈念します。

3年間の思い出



3 力 年 皆 勤 者 【 合 計 1 0 3 名 】	1組	池場 映里奈 樋口 真由	上野 真里 宮前 里帆	後藤 暁彦 安江 成輝	坂口 翔哉 山口 知記	相宮 若菜
	2組	足立有野奈 細井 香七	岡部 堅治 松岡 由起	高野虎太郎 村瀬 希	早川 結衣	林 峻輔
	3組	芋瀬 将成 村井 凜久	岡田千絵美 山口 幸恵	佐伯 玲介 吉坂有哉美	高森 友基	藤井 将裕
	4組	磯貝 涼介 日置 侑治	宇都 隆宏 松原 徳明	國井 祐佳 本持和可奈	田中隆太郎 山田 裕哉	林 優樹
	5組	足立 真志 西村 祥	井口 貴博 服部 元寛	榎田 紗里 早川 諒	北倉 大地 山田 和泉	杉野 公則
	6組	赤塚 浩明 川治 明以	芦本 陸 後藤 圭吾	池本 祥子 長谷川雄大	鷺飼佳奈美 平田菜々子	亀井 美佐 山松 寛華
	7組	笠井 大暉 中尾 水優	木村 俊介 丹羽 桃子	栗本 凌輔 牧野 健人	周戸南々香 馬淵 優典	伊達 隆久 森 峻輔
	8組	赤尾 将希 原田 雪乃	宇津麻菜美 古田 裕貴	江良 水晶 山口 航平	小林 加歩	鈴村 奈美
	9組	石濱 杏佳 角 優月	岩屋 孝志 木村 優太	小澤 百香 酒井 健太	小野 葵 住井 隆宏	小野 友輔 関谷 彰二
	10組	伊藤隆大朗 後藤 千晶	岩井 里奈 坂井 葉子	大塚 志暉 澤田 翔子	加藤 諄 篠田 春花	加藤 由真 杉本 琴未

同 窓 会 幹 事	1組	安藤 和秀・樋口 真由	7組	遠藤 大輝・永井 綺
	2組	岡部 堅治・寺本 咲南	8組	萬屋 爵・江良 水晶
	3組	村井 凜久・岡田千絵美	9組	廣瀬翔太郎・水谷 莉緒
	4組	田中 裕介・本持和可奈	10組	秋山 恭輝・春日井彩香
	5組	早川 諒・山田 和泉	幹 事 長	萬屋 爵
	6組	廣瀬陽一郎・森 麻衣子	副 幹 事 長	寺本 咲南

第2回学校評議員会について

教務部長 堀英男

今年度第2回目の学校評議員会が一月二十七日(水)に開催されました。以下に会議の概要をお知らせします。

【会議の概要】

- (一) 校長挨拶
- (二) 授業見学
- (三) 「生徒・保護者アンケート」結果について
- (四) 本年度の学校経営計画(マニフェスト)に対する評価について
- (五) グローバルリーダー養成事業について
- (六) 懇談

テーマ1 授業見学を踏まえての 学校への提言等

- 意見1 生物や現代社会の授業を観て生徒たちが今の世の中に関わることを学んでおり感銘した。
- 意見2 教室が暑く、空気が乾燥しているので、加湿器などがあった方がよい。
- 意見3 先生が、自身が好きなことを教えていくのだという熱意を持って指導している。
- 意見4 生物などの分野が好きになる生徒が、学習内容を他の生徒に教え、教わった生徒は喜んでいられるという構図があり、理想的である。

テーマ2 お気づきのことを踏まえての 学校への提言等

- 意見1 岐阜高校から進学を切り離すことはできない。他県の高

校も参考に、予備校に頼らない本校独自の道筋を付けた教育を施していくべきである。

意見2 目標へ向けてどのような実践を行うと、どのような成果が表れるのかを予測し、実践内容、具体的な取り組みを精査すべきである。

意見3 単に大学に入るだけでなく、将来は社会や企業のリーダーとなつて活躍する人材、つまり主体的に考え、行動していく生徒を育てることが求められている学校である。

意見4 グローバルリーダー養成事業のような体験を入れ込むことを受けて、勉学についていくのが精一杯の生徒たちの支援も大切になってくる。

意見5 心に灯がともらないとなかなか前へは進まない。グローバルリーダー養成事業のような体験があつてこそ、自分がどうしたいのか分からない生徒も次のステップに進める。

意見6 現在学んでいることは、将来どのように職業につながっていくのか、どのように生かされていくのかということ伝えて、話し合つたりすることが必要である。

意見7 発言力のない、大人しい生徒の意見を出せる場をつくってほしい。

↓学校側 多方面にわたる貴重なご意見、ご提言をいただき、今後の学校経営に生かしていきたい。

第五回

「科学の甲子園」全国大会 五年連続で出場

三月一八日からの四日間、茨城県つくば市で第五回全国大会が行われます。本校は、第一回全国大会に出場して以来、五年連続で全国大会の出場権を得ました。全国大会に出場するメンバーは次の八人です。

- 久富 匡皓(二年一組)
- 森本 天麗(二年一組)
- 亀山奈那子(二年二組)
- 市橋 正裕(二年三組)
- 糸井 海星(二年五組)
- 蒲 順也(二年五組)
- 中村 優太(二年六組)
- 大橋 瑞貴(二年七組)

この大会は、各都道府県から一校一チームが出場し、数学、理科、情報、ものづくりの分野で総合的な知識と技能を競う大会で、科学技術振興機構(JST)の主催により平成二三年度から始められました。第一回から第三回までは大会名の通り阪神甲子園球場に近い兵庫県立総合体育館(西宮市)で行われましたが、第四回からは茨城県のつくば国際会議場ほかを会場として行われています。

校内では、第四回全国大会に参加したチームを招いて四月に報告会を開きました。その後は、グローバルリーダー養成事業の

各種大会体験プログラムの支援もあり、学習会を充実させてきました。一月までは岐阜県大会に向けて学習会を行い、その間の八月には岐阜大学と共催し、県内及び県外の高校に呼びかけて集まった五校五五人が合同学習会を行いました。この合同学習会では、筆記学習会(数学と情報)と実技学習会(物理、化学、生物から選択)のそれぞれにチームを作つて取り組みました。

岐阜県大会で県の代表に選ばれてからは、校内で学習会を何度か開いて研鑽を深めています。また、今年も公開競技の課題が事前に公表され、みんなが積極的に取り組んでいます。

大会の日程

- 三月一八日(金) 開会式・オリエンテーション
- 実技特別競技製作
- 実技特別競技1
- 三月一九日(土) 筆記競技
- 実技特別競技2
- 実技競技①・②
- 三月二〇日(日) 実技競技③
- 特別シンポジウム
- 表彰式
- エキシビジョン
- 三月二一日(月) エクスカーション

平成28年度 コース選択・科目選択の結果

教務部

平成28年度のコース選択・科目選択の本登録が、一月六日(水)に行われました。その結果、左記の表のような人数となりました。平成28年度は、2年生は理科系6クラスと文科系4クラス、3年生は理科系7クラスと文科系3クラスで編成されることになりました。これまで、学年集会での説明や総合的な学習の時間における進路学習などを通じて、自分の将来について考えを深め、最良のコース選択・科目選択ができたことと思います。ぜひ、来年度も岐阜高校での学習に一生懸命取り組んでください。

新2年					新3年				
理科系コース		男子	女子	計	理科系コース		男子	女子	計
理科	物理	158	93	251	物理	166	105	271	193
	化学				化学				271
	生物				生物				78
地歴科	世界史B				世界史A				246
	日本史B				地理A				25
	地理B				世界史B				25
文科系コース	男子	68	84	152	日本史B				51
	女子				地理B				195
	計				文科系コース	男子	女子	計	
地歴科	世界史B					52	75	127	5
	日本史B				理科				122
	地理B				物理基礎				127
					化学基礎				108
その他					世界史B				19
					日本史B				127
					地理B				127
				数学B				127	

平成27年度 12月から2月
部活動の主な成績・活動状況

体育系

部名	活動・試合結果など
サッカー	新人大会岐阜地区予選 3位 新人大会県大会 ベスト16
バスケットボール	【岐阜県高等学校新人バスケットボール大会岐阜地区予選】 男子 2回戦 岐阜 92-32 岐阜東 3回戦 岐阜 65-45 岐南工業 準々決勝 岐阜 49-88 岐阜農林 順位決定戦 岐阜 76-42 岐阜工業 5位決定戦 岐阜 58-56 岐阜北 ※岐阜地区5位で県大会出場 女子 2回戦 岐阜 92-42 鷺谷 3回戦 岐阜 81-40 各務原 準々決勝 岐阜 19-112 県岐阜商 順位決定戦 岐阜 50-46 岐阜城北 5位決定戦 岐阜 40-47 岐阜各務野 ※岐阜地区6位で県大会出場 【岐阜県高等学校新人バスケットボール大会】 男子 1回戦 岐阜 59-58 土岐商 2回戦 岐阜 55-48 大垣養老 準々決勝 岐阜 33-89 岐阜農林 順位決定戦 岐阜 62-99 大垣工業 ※県ベスト8 女子 1回戦 岐阜 50-36 多治見北 2回戦 岐阜 35-107 高山西 ※県ベスト16
ソフトテニス	平成27年度岐阜県高校室内大会 団体戦 第5位 全日本高等学校選手権大会岐阜県代表決定戦 男子 1回戦 岐阜 2-1 東濃 2回戦 岐阜 0-2 岐阜工 女子 1回戦 岐阜 2-0 飛騨神岡 2回戦 岐阜 0-2 加茂
バレーボール	岐阜地区総体 男子 1回戦 岐阜 1-2 岐山 女子 1回戦 岐阜 2-0 羽島 2回戦 岐阜 0-2 県岐阜商 岐阜県新人大会岐阜地区予選 男子 岐阜 2-0 羽島北 岐阜 2-1 加納 その結果、県新人戦出場決定 女子 岐阜 2-0 市岐商 その結果、県新人戦出場決定 岐阜県新人大会 男子 岐阜 0-2 可児工業 一回戦敗退 女子 岐阜 0-2 美濃加茂 一回戦敗退
バドミントン	新人大会県大会 男子団体 1回戦 岐阜 0-3 大垣東 男子個人 ダブルス 鷗銅・林組(2年) 出場 女子個人 シングルス 太田智里(2年) 出場 第49回岐阜県バドミントン選手権(複2部) 男子複 鷗銅・林組 ベスト16 第60回岐阜県高校生バドミントン大会(団体) 第60回岐阜県高校生バドミントン大会(1年個人)
柔道	平成27年度岐阜県高校柔道新人大会(兼第38回全国高等学校柔道選手権大会予選) 男子個人戦73kg級 ベスト8 柴田(1年)

局・その他

部名	活動・試合結果など
図書	図書館でカウンター番や図書館だより「朝な夕な読書三昧」の作成をしています。12月に図書館講演会(2回)、1月下旬にカルタ大会を開催しました。 平成27年度岐阜県青少年読書感想文コンクール 優秀賞 杉山純(1年) 優良賞 辻論(2年) 佳作 小室(2年) 佳作 大崎(2年)

文化系

部名	活動・試合結果など
美術	第36回ジュニア油絵展 奨励賞 林 和希(1年) 入選 林由佳子(2年)・川出竜也(1年) 第47回羽島市美術展(青年部) 絵画部門 優秀賞 日比野希歩(2年) 秀作賞 三間有里子(2年) 入選 糸賀汐里・宮田真奈(2年)・加藤千尋(1年)
文芸	岐阜県高等学校総合文化祭文芸コンクール 部誌部門 1位 短歌部門 3位 川崎(2年) ○部誌「Lotos22」3月1日発行予定
吹奏楽	第48回岐阜県アンサンブルコンテスト 岐阜県大会 金賞 木管8重奏A…東海大会進出 木管8重奏B…東海大会進出 金管8重奏 第42回東海アンサンブルコンテスト 銀賞 木管8重奏A 木管8重奏B
書道	第13回瑞穂市美術展 書の部 市展賞 坂井(2年) 教育長賞 坂(2年) 奨励賞 藤村(2年)・渡辺・鷺見(1年) 第3回岐阜県書作家協会書道パフォーマンス大会 優勝 Aチーム 準優勝 Bチーム 第12回本美市美術展 優秀賞 坂(2年) 奨励賞 坂井(2年)・高橋・遠藤・村木(1年) 第47回羽島市美術展 優秀賞 坂・坂井(2年) 秀作賞 岩田(2年)・小森・遠藤・村木(1年)
茶道	平成27年度「第37回学校茶道エッセイ」 優秀賞 高井(風)(3年)
クイズ研究	第10回全国高校生金融経済クイズ選手権(エコノミクス甲子園) 岐阜県大会 優勝 全国大会出場 鷹橋(2年)・坂(1年)
写真	第25回各務原市高校生美術展(写真) 奨励賞 正木(2年) 入選2名 第47回羽島市美術展(青年部) 写真部門 市展賞 日比野(2年) 優秀賞 名和(1年) 秀作賞 清水(1年) 入選 5名
自然科学(生物)	平成27年度岐阜県教育長表彰 1月31日 岐阜地区合唱発表会(文化センター) 2月 7日 第26回ぎふヴォーカルアンサンブルコンテスト(大垣サイトピアセンター) 金賞 岐阜高等学校音楽部A 銀賞 岐阜高等学校音楽部B
音楽	2月 4日 百杖園訪問演奏

音楽部 第18回 演奏会

◆とき 平成28年3月24日(木) 18:00開演(17:30開場)
◆ところ ふれあい福寿会館 サラマンカホール
第1部 平成27年度活動報告演奏
第2部 たのしいコーラス
第3部 混声合唱とピアノのための「初心のうた」

入場無料

吹奏楽部 第11回 定期演奏会

◆とき 平成28年3月27日(日) 13:30開演(13:00開場)
◆ところ 羽島市文化センター スカイホール
曲目/「序曲 バラの謝肉祭」「風の渡る丘」「私のお気に入り」
「R.Y.U.S.E.I」「カルミナ・ブルーナ」
「スター・ウォーズ・コンサート・セレクション」他

入場無料

グローバルリーダー養成事業
から珠玉の言葉・II

「グローバルリーダー養成事業」で二月と一月に実施されたプログラムでの珠玉の言葉です。

職業・学問体験プログラム
法学系 二月一日(金)
岐阜地方裁判所に
★法廷に入った瞬間に感じた緊張感、今までに感じたことのないものでした。ピンと張り詰めた感じで、すぐに圧倒されました。(生徒の感想)

社会国際系 一月一日(日)
講師：綿井健陽(映画監督)
★中東のために、今我々は何をすべきかを考えるよりも大切なこと。それは「何をしてはいけないか」。(国や政府に)何をさせてはいけないかを考えることです。

理学農学系 一月五日(金)
講師：渡邊佑基(国立極地研究所)
★高校生時代は毎日の勉強に追われ、読書の時間がありませんでした。あの頃にもっと本を読んでもよかった。

工学社会系 一月六日(土)
講師：前田良明(武豊火力発電所)
★メガソーラーたけとよ(太陽光発電所)では、一年間で一般家庭の約一千世帯分を発電しますが、火力発電所ではそれを約二時間でつくり出す。加えて太陽光発電では、少し曇るだけで発電量が0になります。現実には火力発電が常時補って安定した電力にしています。これが自然エネルギー利用の難しさです。

国際語学系 一月八日(月)
講師：Christian Ochia(愛知県立大学)
★Don't be afraid of making mistakes. You'll be a good foreign language speaker by making mistakes.

最先端科学体験プログラム
★「医療応用を目指したマイクロゲルカプセルの開発」
二月九日(水)
講師：池田 将(岐阜大学工学部)
★化学の楽しさは、目に見えない小さな分子でも、試行錯誤を重ねて思い通りの物質を創出できることです。皆さんもぜひ研究の世界へ。

国際交流体験プログラム
模擬国連大会報告会 一月二六日(火)
★話す力はもちろんですが、書く力の重要性を改めて痛感しました。後世に残るのは文書なのです。(生徒の感想より)